

2018年度 パフォーマンス向上会議不適合報告情報(2018年11月15日(木)分)

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2018年11月15日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 3 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	1号機	高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備機関入口燃料油圧力指示計元弁軸封部において、油のにじみ(滴下なし)が認められたため、当該弁を点検・修理。	GⅢ	
2	1号機	換気空調系タービン建屋排風機(B)電動機ステータ(固定子)くさび(巻線固定用)において、くさび288本中、6本に緩みが認められたため、当該くさびを交換。	対象外	
3	1号機	計装用圧縮空気系圧縮機(A)後部冷却出口弁において、シート部に漏えいが認められたため、当該弁を点検・修理。	GⅢ	